

2 総務概要

(1) 消防予算の概要

【第1表】一般会計予算と消防予算

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	対前年度伸率(%)
一般会計予算(A)	642,095,000	570,298,000	71,797,000	12.6
消防予算(B)	12,700,107	12,632,189	67,918	0.5
(B) / (A) × 100 (%)	2.0	2.2		

【第2表】当初予算総額

(単位：千円)

科 目		令和3年度	令和2年度	比 較	対前年度伸率(%)
12款1項	1目 消防職員費	9,282,990	9,514,723	▲ 231,733	▲ 2.4
	2目 常備消防費	823,866	817,235	6,631	0.8
	3目 非常備消防費	410,174	423,758	▲ 13,584	▲ 3.2
	4目 消防施設費	2,183,077	1,876,473	306,604	16.3
合 計		12,700,107	12,632,189	67,918	0.5

(注) 1 常備消防費とは消防署所にかかる消防費をいう
 2 非常備消防費とは消防団にかかる消防費をいう

【第3表】常備・非常備別予算

(単位：千円)

区 分	令和3年度	令和2年度	比 較	対前年度伸率(%)
常備消防に要する経費	12,108,363	12,063,824	44,539	0.4
非常備消防に要する経費	591,744	568,365	23,379	4.1
消 防 費 計	12,700,107	12,632,189	67,918	0.5

【第4表】財源内訳

(単位：千円)

歳出予算額	使用料及び手数料	国庫支出金	県支出金	諸収入	地方債	一般財源
12,700,107	43,510	9,707	104,778	144,672	1,605,400	10,792,040

【第5表】令和3年度予算における消防局主要事業の概要

(単位：千円)

区分	事務事業名	事業概要	予算額
地域の総合的な災害対応力の強化	消防団の充実強化	<p>老朽化した消防団施設の建替えを計画的に進めるとともに、消防団の装備の充実強化を図る。</p> <p>また、消防団員の活動を積極的にPRするなど、消防団への入団促進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆小倉北消防団第4分団本部新築（江南町） ◆小倉南消防団第3分団沼本町支部新築（沼緑町四丁目） ◆八幡東消防団第6分団田代支部新築（田代町） 	105,538
	市民防災活動への支援	<p>「市民防災会」を対象に防災リーダー研修を実施するなど、地域の自主防災力向上のための支援・指導を行い、地域で開催される消防訓練等を通じて、市民の主体的な自助・共助意識の醸成を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを推進する。</p>	6,596
	応急手当の普及啓発活動の推進	<p>市民による救命効果の向上を図るため、AEDの取扱いを含めた応急手当の普及啓発活動を推進する。</p>	1,604
高齢者等要配慮者の安全・安心対策の推進	あんしん通報システム	<p>ひとり暮らしの高齢者世帯等に緊急通報装置を設置し、火災の防止と被害の軽減を図るとともに、急病等に対する警備員の駆け付け、医療・福祉スタッフの相談対応などにより、高齢者等が住み慣れた地域において安全で安心した生活ができるよう支援する。</p>	(債務負担 3,200) 873
	いきいき安心訪問の推進	<p>介護職員初任者研修を修了した消防団員が中心となり、一人暮らし高齢者世帯等を訪問し、防火・防災や家庭内での事故防止の指導、簡単な身の回りのお世話をを行うとともに、福祉に関する相談を関係機関につなぐなど、高齢者の安全・安心の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆令和3年度の訪問予定数 2,368世帯 	7,815
	住宅防火対策の推進	<p>住宅火災による死者の発生を防ぐため、設置義務化から10年以上が経過した住宅用火災警報器の交換と定期的な点検・清掃についての啓発を強化するなど、高齢者世帯等を中心とした住宅防火対策を推進する。</p>	911
	Net119緊急通報システム	<p>119番通報が困難な聴覚又は音声・言語機能の障害や疾病等がある方が、外出先からでも、スマートフォン等の簡単な操作で119番通報ができるシステムを運用する。</p>	2,796
あらゆる災害に対応できる消防力の強化	水難救助用資器材整備事業	<p>近年の豪雨災害における教訓等を踏まえ、安全かつ迅速に人命救助活動を行うために、水難救助隊員の潜水用のスーツや潜水資器材等を計画的に整備し、災害対応力の強化を図る。</p>	5,738
	救急体制の充実強化	<p>質の高い救急救命処置を提供できる体制に向け、計画的に救急救命士を養成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆令和3年度養成人数 6人 	15,158
	第49回全国消防救助技術大会の開催	<p>全国の消防救助隊員の代表が、人命救助の技術を競う大会を勝山公園（小倉北区）とグローバルマーケットアクアパーク桃園（八幡東区）で開催する。あわせて、来場者が楽しみながら学べるイベントを実施する。</p>	33,000
	消防通信指令システムの中間更新	<p>119番通報の受付から消防部隊の編成や出動指令など、消防活動の土台となる消防通信指令システムについて、今後の安定稼働と長期継続使用を可能にするため、ハードウェアやOSの一部を更新する。</p>	962,500
消防施設等の整備	消防施設の長寿命化	<p>災害時の防災拠点となる消防施設の長寿命化を図るため、建築物や建築設備の改修を計画的に進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆訓練研修センター（実施設計、改修工事） ◆門司消防署門司西分署（実施設計） ◆八幡西消防署黒崎分署（改修工事） 	(債務負担 19,000) 46,600
	消防団施設の耐震化	<p>地域の防災拠点となる消防団施設の耐震化を図るため、耐震診断の結果に基づき、計画的に耐震補強工事などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆門司消防団第9分団喜多久支部（大字喜多久） ◆小倉南消防団第4分団上曽根支部（上曽根三丁目） ◆小倉南消防団第9分団井手浦支部（大字井手浦） 	9,300

(2) 消防職員

ア 職員配置・年齢

【第6表】消防局配置表

(令和3年4月1日現在)

区 分	計	消 防 吏 員										消防吏員以外の消防職員					
		小計	局長	部長		課長	係長	主査	主任	係員		小計	局長	部長	課長	係長	係員
			消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士						
計	998	996	1	7	4	44	142	250	312	124	112	2	0	1	0	1	0
局 長	1	1	1									0					
総務部	部 長	2	1		1							1		1			
	総務課	19	18			2	5	6	4	1		1				1	
	人事課	11	11			2	2	2	3	2		0					
	訓練研修センター	33	33			2	4	3	1		23	0					
予防部	部 長	1	1		1							0					
	予防課	9	9			1	3	3	2			0					
	指導課	14	14			1	3	4	5	1		0					
警防部	規 制 課	10	10			1	2	3	4			0					
	部 長	1	1		1							0					
	警防課	9	9			1	2	4	2			0					
救急部	消 防 団 課	6	6			1	2	2	1			0					
	消 防 航 空 隊	11	11			1	3	5	1		1	0					
	部 長	1	1		1							0					
消 防 局 計	救 急 課	19	19			1	5	5	6	2		0					
	指 令 課	33	33			3	3	9	13	5		0					
	小 計	180	178	1	4	0	16	34	46	42	11	24	2	0	1	0	1
門 司	署 長	1	1		1							0					
	予防課	12	12			1	3	4	3	1		0					
	警防課	114	114			3	12	27	43	12	17	0					
小倉北	小 計	127	127	0	0	1	4	15	31	46	13	17	0	0	0	0	0
	署 長	1	1		1								0				
	予防課	14	14			1	3	4	4	1	1	0					
小倉南	警防課	145	145			3	18	39	57	16	12	0					
	小 計	160	160	0	1	0	4	21	43	61	17	13	0	0	0	0	0
	署 長	1	1		1								0				
若 松	予防課	10	10			1	3	3	3			0					
	警防課	111	111			3	15	27	33	21	12	0					
	小 計	122	122	0	1	0	4	18	30	36	21	12	0	0	0	0	0
八幡東	署 長	1	1		1								0				
	予防課	11	11			1	3	3	4			0					
	警防課	87	87			3	9	21	30	11	13	0					
八幡西	小 計	99	99	0	0	1	4	12	24	34	11	13	0	0	0	0	0
	署 長	1	1		1								0				
	予防課	10	10			1	3	3	2	1		0					
戸 畑	警防課	69	69			3	9	15	19	14	9	0					
	小 計	80	80	0	0	1	4	12	18	21	15	9	0	0	0	0	0
	署 長	1	1		1								0				
消 防 署 計	予防課	12	12			1	3	4	2	2		0					
	警防課	148	148			3	18	39	51	20	17	0					
	小 計	161	161	0	1	0	4	21	43	53	22	17	0	0	0	0	0
消 防 署 計	署 長	1	1		1								0				
	予防課	11	11			1	3	3	2	2		0					
	警防課	57	57			3	6	12	17	12	7	0					
小 計	69	69	0	0	1	4	9	15	19	14	7	0	0	0	0	0	
消 防 署 計	818	818	0	3	4	28	108	204	270	113	88	0	0	0	0	0	

(注) 1 勤務形態別配置状況 交替制勤務職場：786人、毎日勤務職場：212人

2 女性消防吏員：53人（昭和62年から採用開始）

【第7表】職員の年齢

(令和3年4月1日現在)

区 分	計	消 防 吏 員										消防吏員以外の消防職員				
		小計	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	部長	課長	係長	係員
平均	39.4	39.4	59.0	56.4	56.0	52.9	49.3	43.7	39.5	27.5	22.8	49.0	54.0		44.0	
計	998	996	1	7	4	44	142	250	312	124	112	2	1	0	1	0
18歳～20歳	15	15									15	0				
21歳～25歳	98	98								16	82	0				
26歳～30歳	145	145						1	34	97	13	0				
31歳～35歳	147	147						15	121	11		0				
36歳～40歳	147	147					8	80	58		1	0				
41歳～45歳	113	112					32	62	18			1			1	
46歳～50歳	131	131				11	45	52	23			0				
51歳～55歳	109	108		3	2	11	34	30	27		1	1	1			
56歳以上	93	93	1	4	2	22	23	10	31			0				

イ 職員の任用・退職

【第8表】職員の任用・退職

(令和2年度)

区 分	計	消 防 吏 員										消防吏員以外の消防職員				
		消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	局長	部長	課長	係長	係員	
任 用	小 計	51	0	0	0	1	4	0	22	0	24	0	0	0	0	0
	採用											24				
	試験採用	24														
	選考採用	0														
	再任用(短時間含む)	27				1	4		22							
	昇任															
出 向	選考昇任	101		1	1	6	12	19	30	32						
	市長部局等へ転出	17				1	3	7	5	1						
	市長部局等から転入	14			1		6	1	5	1						
	休 職	2								2						
	復 職	0														
退 職 等	計	31	1	0	1	4	7	6	9	0	2	0	1	0	0	0
	普通退職	4							2		2					
	定年退職	21	1		1	3	7	6	2				1			
	再任用退職	6				1			5							
	死亡・その他	0														

【第9表】消防士の採用試験（過去5年間）

区分	試験実施年度	受験者	合格者	最終合格率 単位：倍	翌年度の採用人員
初級職	平成28年度	223 (7)	13 (2)	17.2 (3.5)	11 (2)
	平成29年度	219 (12)	14 (1)	15.6 (12.0)	12 (1)
	平成30年度	191 (7)	11 (2)	17.3 (3.5)	10 (2)
	令和元年度	173 (8)	7 (1)	24.7 (8.0)	7 (1)
	令和2年度	108 (13)	8 (2)	13.5 (6.5)	8 (2)
上級職	平成28年度	173 (6)	17 (1)	10.2 (6.0)	17 (1)
	平成29年度	172 (5)	23 (2)	7.5 (2.5)	23 (2)
	平成30年度	196 (6)	20 (0)	9.8 (—)	17 (0)
	令和元年度	136 (3)	14 (0)	9.7 (—)	14 (0)
	令和2年度	132 (8)	13 (1)	10.2 (8.0)	13 (1)

- (注) 1 () は女性消防士で内数
 2 回転翼航空機操縦士及び整備士は除く
 3 消防士（航海・機関）区分は除く

ウ 職員の派遣・訓練研修

【第10表】職員の派遣先

(令和3年4月1日現在)

派遣先	人数	北九州市	人数	
福岡県消防学校	1人	小倉南区役所総務企画課	2人	
一般財団法人救急振興財団	5人	小倉南区役所コミュニティ支援課	1人	
福岡管区気象台予報課	1人	若松区役所総務企画課	2人	
直方市消防本部	2人	八幡東区役所総務企画課	1人	
総務省消防庁救急企画室	1人	八幡東区役所コミュニティ支援課	1人	
政策研究大学院大学	1人	八幡西区役所総務企画課	3人	
北九州市	危機管理室危機管理課	8人	八幡西区役所保健福祉課	1人
	門司区役所総務企画課	1人	戸畑区役所総務企画課	1人
	門司区役所コミュニティ支援課	1人	戸畑区役所コミュニティ支援課	2人
	小倉北区役所総務企画課	2人		
	小倉北区役所コミュニティ支援課	1人		

【第11表】訓練研修・資格取得・派遣状況

基本研修

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	新規採用職員研修	R2. 4. 1～R2. 4. 24 R2. 10. 8～R2. 10. 30	訓練研修センター	22人	総務部訓練研修センター
2	消防士・消防副士長（採用2～5年次）研修	R2. 7. 30～R2. 7. 31 R2. 8. 6～R2. 8. 7	訓練研修センター	27人	総務部訓練研修センター
3	消防士長研修	R2. 9. 11 R2. 9. 18 R2. 9. 25	訓練研修センター	23人	総務部訓練研修センター
4	消防司令補昇任候補者研修	R2. 12. 14～R2. 12. 18	訓練研修センター	20人	総務部訓練研修センター
5	消防司令昇任候補者研修	R3. 3. 1～R3. 3. 5	訓練研修センター	13人	総務部訓練研修センター
6	消防司令及び管理者研修	R3. 1. 15	訓練研修センター	94人	総務部訓練研修センター

専門研修

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	火災調査課程	①R2. 8. 27～R2. 8. 28 ②R2. 10. 28～R2. 10. 30	訓練研修センター	21人	予防部予防課
2	救助課程	①R2. 6. 29～R2. 7. 3 ②R2. 11. 30～R2. 12. 4 ③R3. 1. 12～R3. 1. 18	訓練研修センター	10人	警防部警防課

特別研修（派遣研修）

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	第136回初任教育	R2. 4. 6～R2. 10. 8	福岡県消防学校	19人	総務部訓練研修センター
2	第13回初級幹部科 (A)	R2. 10. 26～R2. 10. 30	福岡県消防学校	4人	総務部訓練研修センター
3	第49回初級幹部科 (B)	R2. 11. 9～R2. 11. 20	福岡県消防学校	2人	総務部訓練研修センター
4	第37回救急科	R3. 1. 7～R3. 2. 26	福岡県消防学校	20人	総務部訓練研修センター
5	幹部科 (第64期)	R3. 1. 7～R3. 2. 25 (eラーニング期間 R2. 8. 22～R2. 12. 26)	消防大学校	1人	総務部訓練研修センター
6	予防科 (第108期)	R2. 8. 19～R2. 10. 8 (eラーニング期間 R2. 6. 16～R2. 8. 14)	消防大学校	1人	総務部訓練研修センター
7	指揮隊長コース (第24回)	R2. 7. 27～R2. 7. 31	消防大学校	1人	総務部訓練研修センター
8	航空隊長コース (第20回)	R2. 11. 30～R2. 12. 11	消防大学校	1人	総務部訓練研修センター
9	女性活躍推進コース (第5回)	R2. 12. 15～R2. 12. 23 (eラーニング期間 R2. 10. 27～R2. 12. 10)	消防大学校	1人	総務部訓練研修センター
10	石けん系泡消火剤に関する研修	R2. 12. 18	シャボン玉石けん (株) F A I S	25人	総務部総務課
11	メンター研修	R2. 10. 8～R3. 2. 8	各所属 本庁舎 他	2人	保健福祉局 (総務部訓練研修センター)
12	認知症サポーター養成講座	R2. 8. 5～R2. 10. 16の内1日間	ムーブ 他 訓練研修センター	30人	保健福祉局 (総務部訓練研修センター)
13	女性職員ワーク&ライフデザイン研修	R2. 11. 2 R2. 2. 10の内1日間	毎日西部会館	3人	保健福祉局 (総務部訓練研修センター)
14	第45回部落解放・人権日本夏期講座	R3. 2. 25～R3. 2. 26	(We b配信)	1人	保健福祉局 (総務部訓練研修センター)
15	危険物事故事例セミナー	R3. 3. 1～R3. 3. 31 (配信期間)	(We b配信)	1人	予防部規制課
16	石油コンビナート事務担当者研修会	R3. 3. 12	(We b配信)	1人	予防部規制課
17	危険物等事故防止ブロック連絡会議 (危険物事故防止講習会)	R2. 10. 28	(書面会議)	1人	予防部規制課
18	屋外タンク実務担当者講習会	R3. 2. 1～R3. 3. 3 (配信期間)	(We b配信)	8人	予防部規制課
19	第35回危険物保安技術講習会	R2. 7. 9～R2. 7. 10	科学技術館 (東京都)	1人	予防部規制課
20	火薬類取締法研修	R2. 9. 3～R2. 9. 4	(オンライン研修)	1人	予防部規制課
21	高圧ガス保安法研修	R2. 12. 10～R2. 12. 11	(オンライン研修)	1人	予防部規制課
22	行政機関向け高圧ガス保安法令等研修会	R2. 11. 16～R2. 12. 18 (配信期間)	(We b配信)	1人	予防部規制課
23	第23回全国消防救助シンポジウム	R2. 11. 29	響きの森文京公会堂 (東京都)	2人	警防部警防課
24	令和2年度国際消防救助隊セミナー	R3. 2. 17～R3. 2. 19	(オンライン研修)	1人	警防部警防課
25	災害対策専門研修	R2. 9. 29～R2. 10. 1	兵庫県神戸市	1人	警防部警防課
26	救急救命士病院実習 (再研修・1又は3日動)	R2. 6. 26～R2. 10. 22	市内3病院	17人	警防部救急課
27	救急救命士病院実習 (再研修・1当務)	R2. 8. 31～R2. 11. 1	市立八幡病院	105人	警防部救急課
28	第23回日本臨床救急医学会	R2. 8. 27～R2. 8. 28	(We b配信)	1人	警防部救急課
29	第29回全国救急隊員シンポジウム	R3. 1. 28～R3. 1. 29	(We b配信)	2人	警防部救急課
30	事後検証会 (全6回)	奇数月開催 (第3木曜日)	消防局警防本部室	計55人	警防部救急課
31	救急救命士研修課程に係る派遣候補者 選考試験	R2. 7. 31	訓練研修センター	30人	警防部救急課
32	ヘリコプター乗員向け不時着対応訓練	R2. 10. 30 R2. 11. 10	日本サブバイバルトレーニングセンター	4人	警防部消防航空隊
33	山岳遭難救助研修会	R2. 9. 28～R2. 10. 2	国立登山研修所 (富山県)	1人	警防部消防航空隊
34	飛行訓練装置による計器飛行訓練	R2. 11. 10～R2. 11. 12 R2. 11. 17～R2. 11. 19	東京都	2人	警防部消防航空隊
35	新任主査研修	R2. 6. 19～R2. 11. 26の内2日間	職員研修所 (動画視聴受講含む)	22人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
36	新任係長研修	R2. 4. 22～R2. 10. 21の内3日間	職員研修所 (動画視聴受講含む)	8人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
37	係長2年目研修	R2. 10. 16～R2. 10. 23の内2日間	職員研修所 (動画視聴受講含む)	10人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
38	新任課長研修	R2. 4. 21～R2. 8. 19の内3日間	職員研修所 (動画視聴受講含む)	6人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
39	課長2年目研修	R2. 12. 14～R2. 12. 17の内1日間	職員研修所	8人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
40	段取り力研修	R2. 11. 4～R2. 11. 5の内1日間	職員研修所	21人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
41	リーダーシップ研修	R2.11.6	職員研修所	15人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
42	チームビルディング研修	R2.11.19	職員研修所	4人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
43	市民コミュニケーション研修	R2.11.17	職員研修所	12人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
44	指導・育成力研修	R2.11.25～R2.11.26の内1日間	職員研修所	16人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
45	クリティカルシンキング研修	R2.8.5	職員研修所	7人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
46	交渉力(ネゴシエーション)研修	R2.11.13	職員研修所	8人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
47	クレーム組織対応研修	R2.10.27	職員研修所	7人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
48	契約・会計・旅費事務基礎研修	R2.6.29	職員研修所 (動画視聴受講含む)	22人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
49	議会事務基礎研修	R2.6.25	職員研修所 (動画視聴受講含む)	4人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
50	行政文書・個人情報開示事務基礎研修	R2.6.25	職員研修所 (動画視聴受講含む)	9人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
51	自治体法務(行政法)基礎研修	R2.10.21	職員研修所 (動画視聴受講含む)	7人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
52	自治体法務(行政救済法)基礎研修	R2.8.20	職員研修所 (動画視聴受講含む)	13人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
53	メンタルヘルス・ファーストエイド研修	R2.10.16	職員研修所	8人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
54	管理監督者人権研修	R3.1.14	職員研修所	16人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
55	管理者若手育成力・管理者倫理 (不祥事防止)研修	R2.12.21～R2.12.24の内1日間	職員研修所	42人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
56	再任用職員事前研修	R3.1.27～R3.1.28の内1日間	職員研修所	19人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)
57	職員講演会	R3.1.19	職員研修所	6人	職員研修所 (総務部訓練研修センター)

特別研修（資格取得）

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	整備管理者選任前研修	R2. 8. 21	福岡合同庁舎	4人	総務部総務課
2	第一級陸上特殊無線技士資格取得研修	R2. 12. 14～R3. 3. 31	福岡市（eラーニング）	1人	総務部総務課
3	第三級陸上特殊無線技士資格取得研修	R2. 10. 9	訓練研修センター	21人	総務部総務課
4	大型自動車運転免許資格取得	R2. 9. 1～R3. 2. 28	市内自動車学校（3ヶ所）	11人	総務部人事課
5	第一種衛生管理者資格取得	R2. 9. 8～R2. 9. 24	小倉北区 久留米市	3人	総務部人事課
6	エックス線作業主任者	R3. 1. 8	久留米市	1人	予防部予防課
7	有機溶剤作業主任者技能講習	R2. 9. 24～R2. 9. 25	小倉北区	1人	予防部予防課
8	特定化学物質及び四アルキル鉛等 作業主任者技能講習	R2. 10. 26～R2. 10. 27	小倉北区	1人	予防部予防課
9	二級小型船舶操縦士資格	R2. 8. 9 R2. 8. 17 R2. 8. 23	門司区	4人	警防部警防課
10	潜水士資格取得	R2. 7. 16 R2. 9. 29 R3. 2. 26	九州安全技術センター 思永中学校温水プール	6人	警防部警防課
11	フォークリフト運転技能講習	R2. 9. 7～R2. 9. 10	戸畑区	1人	警防部警防課
12	玉掛技能講習	R2. 8. 5～R2. 8. 7	戸畑区	6人	警防部警防課
13	小型移動式クレーン運転技能講習	R2. 9. 14～R2. 9. 16	戸畑区	6人	警防部警防課
14	救急救命士養成課程	R2. 4. 3～R2. 10. 9 R2. 9. 4～R3. 3. 15	救急救命東京研修所 救急救命九州研修所	3人 3人	警防部救急課
15	救急救命士病院実習（就業前）	R2. 5. 1～R2. 7. 2 R3. 2. 1～R3. 3. 2	市立八幡病院	8人	警防部救急課
16	救急救命士気管挿管病院実習	R2. 10. 5～R2. 12. 4	新小文字病院	3人	警防部救急課
17	航空特殊無線技士資格	R2. 10. 27～R2. 10. 29	大阪市	3人	警防部指令課

特別研修（各種研修）

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	新任大隊長研修	R2. 5. 15 R2. 6. 19 R2. 8. 14	訓練研修センター	6人	総務部訓練研修センター
2	はしご自動車等操作員研修	R2. 11. 24～R2. 11. 26	訓練研修センター	20人	総務部訓練研修センター
3	査察ファーストステップ講座	R2. 6. 26 R2. 7. 3	訓練研修センター	18人	予防部指導課
4	査察セカンドステップ講座	R2. 8. 14 R2. 8. 28 R2. 10. 23	訓練研修センター	27人	予防部指導課
5	予防技術資格者等再講習	R3. 1. 29	訓練研修センター	27人	予防部指導課
6	違反処理研修「基礎編・実務編」	R2. 8. 3 R2. 8. 4 R2. 8. 5～R2. 8. 7	消防局	11人	予防部指導課
7	救助事例研究会	R3. 1. 22	訓練研修センター	72人	警防部警防課
8	特殊災害対応研修	R3. 1. 22	訓練研修センター	50人	警防部警防課
9	防災基本研修		各所属	各消防署	警防部警防課
10	防災研修	R2. 12. 4 R2. 12. 11 R2. 12. 18	訓練研修センター	133人	警防部警防課
11	指令課研修	R2. 7. 1～R2. 8. 31	消防局指令課	400人	警防部指令課

特別研修（各種訓練）

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	訓練指導小隊調整会議	R2. 6. 26	訓練研修センター	21人	総務部訓練研修センター
2	第1回消防活動実戦訓練	R2. 6. 22～R2. 7. 13	訓練研修センター	72隊	総務部訓練研修センター
3	第2回消防活動実戦訓練	R2. 9. 14～R2. 11. 14	各所属	141隊	総務部訓練研修センター
4	第3回消防活動実戦訓練	R3. 1. 28～R3. 3. 4	各所属	147隊	総務部訓練研修センター
5	実火炎体験型訓練	R2. 7. 3 R2. 7. 17 R2. 10. 2	訓練研修センター	46人	総務部訓練研修センター
6	水難救助連携訓練	R2. 5. 22	小倉北消防署浅野分署 消防艇けい留用浮桟橋の周辺海域	8隊	警防部警防課
7	風水害等防災シミュレーション訓練	R2. 6. 15～R2. 6. 23	消防局 各消防署 各区役所	消防局 各消防署 各区役所	警防部警防課
8	第31回北九州市IRT総合訓練	R2. 10. 22～R2. 10. 23	日本製鉄鶴ヶ谷寮	34人	警防部警防課
9	救助隊連携訓練	R2. 7. 6～R3. 3. 14	各消防署	14隊	警防部警防課
10	集団救急救助訓練		各所属	22隊	警防部警防課
11	N B C 災害基本研修	R2. 6. 26	訓練研修センター	17隊	警防部警防課
12	国際消防救助隊派遣シミュレーション訓練	R3. 2. 9 R3. 2. 10	消防局 各消防署	消防局 各消防署	警防部警防課
13	緊急消防援助隊中国・四国 ブロック合同訓練	R2. 11. 14	下関市消防局	4人	警防部警防課
14	救急隊員集合訓練（第1期）	R2. 4. 9～R2. 5. 31	各所属	全22隊	警防部救急課
15	救急隊員集合訓練（第2期）	R2. 8. 21 R2. 8. 28 R2. 9. 4	訓練研修センター	100人	警防部救急課
16	救急隊員集合訓練（第3期）	R3. 2. 19 R3. 2. 26 R3. 3. 5	訓練研修センター	86人	警防部救急課
17	航空活動連携指定救助隊訓練	R2. 5. 19～R3. 3. 12	航空隊基地 警備訓練場、水晶山	52人	警防部消防航空隊
18	離島救急連携訓練	R2. 6. 23	藍島	17人	警防部消防航空隊
19	連携救急隊訓練	R2. 7. 3 R2. 7. 10 R2. 7. 17	航空隊基地 警備訓練場	15人	警防部消防航空隊
20	離島災害対応訓練	R3. 3. 9	警備訓練場 白島国家石油備蓄基地	13人	警防部消防航空隊
21	水難救助救出訓練	R2. 5. 15 R2. 5. 22 R2. 5. 29	昭和池	23人	警防部消防航空隊
22	119番分散受信訓練（計21回）	R2. 7. 1～R2. 8. 31	消防局指令課及び 各消防署		警防部指令課

特別研修（国際交流）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により未実施。

(3) 職員等の表彰・市民表彰

【第12表】職員・市民表彰

(令和2年度)

区分	計	国			消防長官			知事			市長			消防長			消防署長・部長			全国消防長会会長			全国消防協会会長					
		叙位	叙勲	特別叙勲	功章	永年勤続功章	国際協力功章	永年勤続功労	人命救助功労	防火思想普及等	市民表彰	永年勤続功労(30年)	永年勤続功労(20年)	功績表彰	特別功労	功績表彰	善行表彰	協力表彰	賞詞	功績表彰	善行表彰	協力表彰	永年勤続(40年)	永年勤続(35年)	永年勤続(30年)	永年勤続(25年)	永年勤続(20年)	全国優良消防職員
市民表彰	小計	57	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人員	52							3	1							15					33						
	団体数	5																				5						
職員表彰		118	1	10	1	5	28				12	23	3						13						19			3

(注) 職員表彰の叙勲数については消防局退職者とする

(4) 職場環境・衛生

ア 消防職員委員会

【第13表】消防職員委員会意見提出状況（過去5年間）

区 分	計		意 見 区 分						審議対象外	
			勤務条件		被服・装備		機械・設備			
	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数
平成28年度	18	18	8	8	4	4	5	5	1	1
平成29年度	8	8	2	2	6	6	0	0	0	0
平成30年度	7	7	2	2	5	5	0	0	0	0
令和元年度	45	16	37	11	2	2	5	2	1	1
令和2年度	18	10	16	9	2	1	0	0	0	0

(令和2年度意見提出状況)

- ・新型コロナウイルス感染症対策の現状の防疫等作業手当について
- ・新型コロナウイルス感染症対策に従事した際の防疫等作業手当について
- ・交替制勤務職員の新型コロナウイルス感染症対策について
- ・交替制勤務者（一部災害出動する毎日勤務者）の拘束時間の労働時間認定について
- ・交替制勤務者（一部災害出動する毎日勤務者）の過去の無賃金拘束時間に対する賃金の支払いについて
- ・交替制勤務者の勤務体系の見直しについて
- ・非常招集時の時間外勤務における削除時間について
- ・拘束勤務手当について
- ・本署における夜間受付勤務の廃止について
- ・感染症対策のフェイスシールドとヘアキャップの導入について

イ 職場安全衛生

(ア) 健康管理 全職員を対象に、疾病を早期発見するため、検診や予防接種を行っています。

a 健康診断・・・特定業務従事者健康診断、特殊健康診断（高気圧、石綿取扱い業務等従事者）

消防艇乗務員健康診断、航空身体検査

b 予防接種・・・破傷風予防接種、B型肝炎予防接種

(イ) 公務災害

【第14表】職員の公務災害発生状況

(令和2年度認定請求分)

区 分		計	公務災害					通勤災害
			災害現場	警防訓練	救助技術 大会訓練	通勤途上	その他	
計		8	2	1	2	0	2	1
負 傷 状 況	休業 3 週 間 未 満	挫 創 傷	2				2	
		打 撲 傷	0					
		捻 挫	1					1
		火 傷	0					
		骨折（脱臼）	2			2		
		ガ ス 中 毒	0					
		そ の 他	3	2	1			
休 業 3 週 間 以 上 （ 死 亡 含 む ）	休業 3 週 間 以 上 （ 死 亡 含 む ）	挫 創 傷	0					
		打 撲 傷	0					
		捻 挫	0					
		火 傷	0					
		骨折（脱臼）	0					
		ガ ス 中 毒	0					
		そ の 他	0					

(注) 認定請求中のものを含む

(5) 消防機械・施設の概要

ア 消防車両等の整備

【第15表】消防車両等の整備状況

(令和2年度)

車 種	台 数	内 容
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	5	更 新
は し ご 付 消 防 自 動 車 (3 0 m 級)	1	更 新
資 材 搬 送 車	1	更 新
指 揮 車	3	更 新
司 令 広 報 車	1	更 新
査 察 車 (普 通 車)	1	更 新
査 察 車 (軽 自 動 車)	3	更 新
高 規 格 救 急 自 動 車	1	新 規
救 急 指 導 車	1	更 新

【第16表】消防車両等の配置

(令和3年4月1日現在)

区分 所属別	計	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	化学消防車		ポンプ自動車			は消防自動車		屈折はしご付消防自動車(ポンプ付)	救助工作車	水難救助工作車	特別高度工作車	特殊災害対応自動車	多目的対応車	災害目的対応車	集団救急災害用	林野火災用	高発泡照明車	後方支援車	指揮車	司令車	原調査車	軽自動車	資材搬送車	高規格救急自動車	消防艇	回転翼航空機	起震車	監察車	指揮車	防炎指揮車	救急指導車	電源供給車	燃料補給車	けん引車	フォークリフト	バス	
				IV型	大型	大型	15m級	30m級	40m級																															
計	203	25	21	5	1	1	2	5	1	7	2	1	1	2	1	1	18	8	1	10	33	5	2	1	27	1	1	1	1	1	1	9	1	1	1	1	1	1	2	
消防局	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	1	3	6	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	4	1	1	1	1	1	0	2	
門司消防署	27	4	4	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	1	4	1	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
本署	14	1	1				1									1		1	1		3	1			2							1								
老松分署	8	1	1	1						1	1											1				1														
松ヶ江分署	3	1	1																							1														
門司西分署	2	1	1																																					
小倉北消防署	33	5	3	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	2	1	0	1	5	1	0	0	6	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
本署	17	2	2				1											2	1		4				3							1								
浅野分署	9	1	1						1			1										1	1		1	1													1	
井堀分署	4	1										1	1												1															
富野分署	3	1										1													1															
小倉南消防署	24	4	3	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	4	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本署	15	1	2				1								1			2	1		4			2																
三谷分署	2	1																							1															
新曾根分署	3	1										1														1														
臨空分署	4	1	1	1																					1															
若松消防署	21	2	3	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3	1	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
本署	15	1	2	1			1												1	1		3	1		2															
石峯分署	3	1										1														1														
ひびきの分署	3		1									1														1														
八幡東消防署	19	4	2	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
本署	13	2	1				1											1	1	1		3	1																1	
枝光分署	3	1	1	1																																				
高見分署	3	1										1														1														
八幡西消防署	31	4	5	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	6	0	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本署	18	1	2	1											1			2	1		6	1		2																
折尾分署	4	1	1				1																		1															
黒崎分署	3		1				1																		1															
上津役分署	3	1										1														1														
金剛分署	3	1	1																							1														
戸畑消防署	15	2	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本署	13	1	1		1	1													1	1		2	1		1	1												1		
大谷分署	2	1										1																												

(注) 救助工作車はポンプ付き(小倉北消防署富野分署に配置のⅢ型救助工作車を除く)

イ 消防庁舎の整備

【第17表】消防庁舎の現況

(令和3年4月1日現在)

区 分	敷 地		構 造	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年月日
	面 積 (㎡)	所有				
消 防 局	2,108.96	市有地	鉄骨鉄筋コンクリート造6階	1,080.24	4,791.11	H14. 2.15
門 司 消 防 署	1,531.34	市有地	鉄筋コンクリート造3階	1,031.97	2,446.94	H31. 1.22
老 松 分 署	3,183.69	〃	鉄筋コンクリート造2階	664.74	1,036.27	H 6. 3.10
松ヶ江分署	1,200.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	548.02	756.27	H 7.12.25
門 司 西 分 署	268.22	〃	鉄筋コンクリート造2階	135.20	211.15	S47. 2.18
小 倉 北 消 防 署	3,456.11	市有地	鉄筋コンクリート・一部鉄骨造3階	1,577.65	2,998.11	H26. 1.25
浅 野 分 署	2,510.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	639.26	1,158.31	H16. 1.30
井 堀 分 署	856.21	〃	鉄筋コンクリート造2階	425.93	672.40	H10. 3.20
富 野 分 署	938.57	〃	鉄筋コンクリート造2階	349.32	570.03	H15. 3.24
小 倉 南 消 防 署	1,570.00	市有地	鉄筋コンクリート造2階	843.30	1,483.39	S49. 3.16
三 谷 分 署	747.12	〃	鉄筋コンクリート造2階	241.81	340.32	S46. 3.25
新 曾 根 分 署	1,199.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	389.98	585.86	H19. 3.24
臨 空 分 署	1,644.67	〃	鉄筋コンクリート造2階	421.93	700.59	H18. 2.10
若 松 消 防 署	3,464.77	市有地	鉄筋コンクリート造3階	919.81	2,330.86	H11.11.30
石 峯 分 署	839.92	〃	鉄筋コンクリート造2階	387.79	710.52	R 3. 2.26
ひびきの分署	1,330.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	544.83	718.16	H30. 6. 7
八 幡 東 消 防 署	4,075.23	市有地	鉄筋コンクリート造4階	1,398.14	2,565.32	H28. 3.24
枝 光 分 署	1,537.96	〃	鉄筋コンクリート造2階	396.93	549.19	H13. 3.31
高 見 分 署	1,593.86	〃	鉄筋コンクリート造2階	361.71	687.09	H16.12.21
(高見市民センター含む)						
八 幡 西 消 防 署	3,500.74	市有地	鉄筋コンクリート造4階	1,718.21	3,160.71	R 2. 1. 7
折 尾 分 署	1,468.35	〃	鉄筋コンクリート造2階	422.80	687.93	H10. 3.18
黒 崎 分 署	1,295.84	〃	鉄筋コンクリート・一部鉄骨造2階	532.05	683.54	S62.10.31
上 津 役 分 署	1,032.02	〃	鉄筋コンクリート造2階	415.58	643.67	H11. 3.20
金 剛 分 署	3,705.19	〃	鉄筋コンクリート造2階	531.38	672.01	R 3. 3. 8
戸 畑 消 防 署	2,899.84	市有地	鉄筋コンクリート造3階	1,083.14	2,425.70	H19.11. 9
大 谷 分 署	399.36	〃	鉄筋コンクリート造2階	135.61	260.44	S38. 1.26
市民防災センター (消防訓練研修センター)	19,930.91	市有地				
本 館			鉄筋コンクリート造2階	429.64	861.64	S57. 3.26
別 館			鉄筋コンクリート造3階	1,244.00	1,886.24	H 4. 2.29
車 庫			鉄 骨 造 1 階	103.50	103.50	S57. 3.26
倉 庫			補強コンクリートブロック造1階	80.09	80.09	S60. 3.30
耐熱耐煙訓練棟			鉄筋コンクリート造2階	245.21	493.64	S62. 3.27
主 塔			鉄骨鉄筋コンクリート造11階	125.58	478.41	S51. 3.31
副 塔			鉄筋コンクリート造7階	36.32	168.50	〃
消防科学研究所			鉄筋コンクリート造2階	121.80	201.80	H 2. 3.20
救急実技研修棟			軽 量 鉄 骨 造 2 階	236.40	440.40	H 7.12.25
消 防 航 空 隊	3,087.36	国有地	鉄筋コンクリート造2階	1,066.91	1,366.82	H18. 2.23
救急ワークステーション	445.18	市有地	鉄 骨 造 2 階	222.28	321.63	H31. 1.21
石油コンビナート防災資機材 東 部 備 蓄 セ ン タ ー	浅野分署敷地内	市有地	鉄 骨 造 1 階	149.70	149.70	H16. 1.30
市民防災資機材倉庫	〃	〃	鉄筋コンクリート造2階	201.93	386.12	H15. 1.22
石油コンビナート防災資機材 西 部 備 蓄 セ ン タ ー	八幡西消防署敷地内	市有地	八幡西消防署に含む			
防災資機材黒崎備蓄倉庫 (八幡西区)	466.59	市有地	鉄筋コンクリート造2階	168.41	271.91	S44. 3.29
林野火災消火資機材備蓄倉庫 (小倉南区)	115.72	市有地	補強コンクリートブロック造1階	42.12	42.12	S53. 9. 2
防災備蓄倉庫(若松区)	港湾空港局敷地内	市有地	コンクリートブロック造1階	50.27	50.27	H 4. 3. 6
北湊倉庫(若松区)	583.14	市有地	木 造 1 階	84.35	84.35	S58. 3.14
林野火災消火資機材備蓄倉庫 (八幡西区)	八幡西消防署敷地内	市有地	八幡西消防署に含む			
石峰山無線中継所(若松区)	産業経済局敷地内	市有地	コンクリートブロック造1階	40.54	40.54	S58. 3.31
母原無線中継所(小倉南区)	産業経済局敷地内	〃	鉄筋コンクリート造1階	59.40	59.40	H 8. 3.31
		〃	コンクリートブロック造1階	40.34	40.34	S59. 3.31

(注) 八幡東消防署高見分署は、市民センター・学童保育クラブとの合同庁舎

(6) 市民防災センター

市民防災センターは、講習会等を通じて市民や各種防災団体に正しい防災知識を習得してもらい“自分たちの家庭やまちや職場は自分たちで守る”という自主防災意識の醸成を目的として、昭和57年4月に開設しました。

以来、消防職員・団員の消防訓練場としての機能も果たすべく、昭和62年3月に高温多湿下の環境となる火災現場を再現できる訓練施設として耐熱耐煙訓練棟を建設、平成4年2月には、屋内訓練場や大研修室を備えた別館を建設、平成7年12月には、救急訓練や救命講習のための救急実技研修棟を建設し、雨天時の訓練や多人数の研修、講習会等に活用しています。

【第18表】市民防災センター利用状況

<直近10年間>

区 分	消防職員・団員	市 民	合 計
平成23年中	10,962	4,911	15,873
平成24年中	10,561	5,174	15,735
平成25年中	10,872	5,044	15,916
平成26年中	10,754	5,123	15,877
平成27年中	10,780	5,026	15,806
平成28年中	15,181	7,179	22,360
平成29年中	16,836	7,171	24,007
平成30年中	11,780	5,445	17,225
令和元年中	16,192	6,049	22,241
令和2年中	5,740	2,992	8,732



(7) 国際協力・技術協力の推進

国際協力・交流事業として独立行政法人国際協力機構（JICA）を通じ、海外の消防関係者を受け入れる多様な事業を実施しています。

【第19表】JICA研修「消防・防災」国別研修参加実績表

国名等	1988～14	2015	2016	2017	2018	2019	2020	計	国名等	1988～14	2015	2016	2017	2018	2019	2020	計
大韓民国	1							1	ブラジル	7							7
中華人民共和国	8							8	アルゼンチン	1	1	1					3
インドネシア	2							2	コロンビア	1							1
マレーシア	8							8	チリ	2							2
ミャンマー連邦	12	1	1		1	1		16	ドミニカ	3							3
ネパール	4							4	ジャマイカ	5					1		6
パキスタン	3							3	パラグアイ	4							4
フィリピン	9		1					10	ウルグアイ	8		1					9
スリランカ	5							5	トリニダード・トバゴ	1							1
タイ	2							2	ペルー	2							2
ブルネイ	1							1	ベリーズ	2							2
(香港)	5							5	コスタリカ	2							2
モルディブ	4						2	6	グアテマラ	2							2
インド	2							2	スリナム	2							2
ブータン	3	1			1			5	ガイアナ	3							3
東ティモール	1							1	エクアドル	1							1
バングラデシュ	3	1		1				5	セントビンセント	1	1						2
モンゴル					1			1	パナマ	1							1
ベトナム					1	1	1	3	セントクリストファー・ネーヴィス	2							2
ジョージア							1	1	セントルシア	1							1
小計 20	73	3	2	3	3	5	0	89	ホンジュラス	2							2
ヨルダン	4							4	アンティグア・バーブーダ	2							2
トルコ	3							3	小計 22	55	2	2	0	0	1	0	60
アラブ首長国連邦	1							1	パプアニューギニア	6			2				8
クウェート	2							2	マーシャル諸島	1							1
シリア	3							3	ミクロネシア	2							2
レバノン	2							2	ソロモン諸島	3							3
パレスチナ	1							1	サモア	2	1		1	1	1		6
イラク	1				1			2	トンガ	7		1	1	1			10
イラン	2					1		3	フィジー	16	1	1	2	1	2		23
小計 9	19	0	0	0	1	1	0	21	キリバス	2							2
エジプト	4							4	ヴァヌアツ	2							2
ベナン	1							1	ニウエ	4							4
ケニア	4		1					5	クック諸島	2							2
セネガル	5							5	ツバル	2							2
レソト	1							1	バラオ	1							1
セイシエル	2							2	小計 13	50	2	2	6	3	3	0	66
ウガンダ	1							1	アルメニア	3		1					4
ザンビア	3							3	ブルガリア	3							3
チュニジア	2							2	マルタ	1							1
ジンバブエ	4							4	エストニア	1							1
ジブチ	1							1	小計 4	8	0	1	0	0	0	0	9
マダガスカル	3							3	合計 (84カ国)	238	8	9	10	8	10	0	283
スワジランド	1							1									
タンザニア	1	1	1					3									
アルジェリア					1			1									
ガーナ						1		1									
小計 16	33	1	2	1	1	0	0	38									

(注) 1 2013年以前は「消火技術」コース
 2 2020年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(8) 消防音楽隊

昭和38年2月、北九州市の誕生と同時に編成されました。音楽隊の演奏とカラーガード隊(平成4年9月発足)の演技を通じて、消防の広報に努めるとともに、市主催の式典やスポーツ・文化の祭典、国際的な行事などにも積極的に出演し、北九州市のPRに広く貢献しています。

平成14年度からは、市内の学校に出向く「消防“夢”コンサート」を、平成16年度からは水曜日のお昼の時間に「水曜コンサート」を実施しています。

(令和2年度実績) 消防“夢”コンサート：25校25ステージ、水曜コンサート：0回

【第20表】消防音楽隊の編成

(令和3年4月1日現在)

隊長	副隊長	楽長	副楽長	インストラクター	音楽隊 (楽器別等)													カラーガード隊	総数	
					ピッコロ	フルート	クラリネット	バスクラリネット	オーボエ	ファゴット	サクソフォン	トランペット	ホルン	トロンボーン	ユーフォニアム	テューバ	エレキベース			パーカッション
1	②	(1)	①	②	①	2(2)	7(6)	①	1(1)	1	5(3)	6(3)	4(3)	4(2)	2(1)	3(2)	①	6(3)	8(8)	51(35)

(注) 1 ○の数字は、兼務。()内の数字は、会計年度任用職員で内数。
2 総数(35)には、楽長を含む

【第21表】出演状況 (月別及び行事区分別)

(令和2年度中)

隊別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	回数	
音楽隊	回数	0	0	0	1	0	3	7	7	8	1	1	3	31
カラーガード隊	回数	0	0	0	1	0	3	7	7	8	1	1	3	31
消防関係 (自主防災 団体含む)	回数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	4
	聴衆者数	0	0	0	115	0	0	0	49	0	0	0	503	667
市・区関係	回数	0	0	0	0	0	3	7	6	7	1	1	0	25
	聴衆者数	0	0	0	0	0	470	570	800	1,061	166	209	0	3,276
その他 (地域・団体等)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	聴衆者数	0	0	0	0	0	0	0	0	120	0	0	200	320
合計	回数	0	0	0	1	0	3	7	7	8	1	1	3	31
	聴衆者数	0	0	0	115	0	470	570	849	1,181	166	209	703	4,263

(単位：回数/人)

